

ラベル印刷するデータを Calc 表計算ドキュメント (.ods) で作成する

1 行 1 レコード, 1 行目は項目名

データができれば、

ファイル > 新規作成 > ラベル

ラベル設定画面が表示される

ラベル書き

書式

「シート」を選択

書式 (使用する用紙に合わせて設定)

横の間隔: 6.60cm (ラベル同士の間隔が無い場合は幅と高さと同じにする)

縦の間隔: 3.39cm (〃)

幅: 6.60cm

高さ: 3.39cm

左余白: 0.60cm

上余白: 1.29cm

列: 3

行: 8

ページ幅: 43.80cm (後で直すので何でもいい)

ページ高さ: 56.00cm (〃)

オプション

「ページ全体」を選択

「内容を同期させる」にチェック

「新規ドキュメント」ボタンを押す すると Writer の画面が表示される

Writer 画面の操作

書式 > ページ

サイズ名: A4

OK

挿入 > フィールド > 他のフィールド > データベース

差し込み印刷フィールド

検索

最初に作成した表計算ドキュメント (.ods) を選択

閉じる

ラベルのレイアウトを編集する

文字サイズや書体 改行幅など

ひとつ目のラベルのみ編集すれば良い

ラベルのレイアウト編集画面内に文字入力カーソルを表示した状態で

挿入 > フィールド > 他のフィールド > データベース

次のレコード

挿入

閉じる

※これを行わないと 1 レコード 1 ページ でラベルが印刷される

画面内に浮いている「ラベル書きを同期させる」ボタンを押してラベルのレイアウトを統一する

表示 > データソース

データソース画面が現れる

その中のアイコンボタン「差し込み印刷ウィザード (Z)」を押す

※「差し込み印刷 (M)」を押しても同じ画面が表示される

「次へ」を何回か押して「完了」

※これを行わないで印刷を行うと私の環境ではまいど不正終了してしまいます

ファイル > 印刷

差し込み印刷をしますか? 「はい」

差し込み印刷画面が表示される

OK で印刷

その他

印刷を終えた時点で、Calc, Writer 及び Base (.odb) 3 種類のデータファイルが作成されるので個人情報の取り扱いに注意

当然、ファイルの場所を移動するとデータのリンクを直す必要が有る